## ロボット掃除機およびモップクリーナー操作説明書

この製品を使用する前にこの操作説明書をお読みください。また、この説明書は大切に保管してください。



QRコードをスキャンして多言語に対応した 説明書をお読みください

# xclea

## 目次

安全上のご注意	2
整告	• 2
注意	• 3
製品概要	4
本体	• 4
ダストボックス + 水タンク (2 イン 1) およびモップモジュール	• 4
ダストコレクター(オプション)	• 5
充電ドック(オプション)	• 5
取り付け	6
ダストコレクターの取り付け(オプション)	• 6
充電ドックの取り付け(オプション)	• 6
モップモジュールの取り付け	• 7
使用方法	8
APP のダウンロード	• 8
オン / オフと清掃モード	• 9
ダストコレクター(オブション)の ON/OFF と操作	10
ダストコレクターのステータスインジケーター	10
清掃とメンテナンス	11
メインブラシの取外しと取り付け	11
サイドブラシの取外しと取り付け	11
ダストボックスおよびフィルターの取り外しと取り付け	12
モップの取外しと取り付け	13
	13
元毛トツク(オフンヨン)を掃除する ゲュトョークター(ナゴシュマン)をお除する	14
ダストコレジダー(オンジョン)を描除する	14
	15
よくある質問	17
技術データ	18
廃棄について	19
保証と責任範囲	19
保証書	20
メンテナンスの記録	20

### 安全上のご注意

製品をご使用になる前に、この操作説明書をお読みください

警告:ご自身や他の人の怪我を防ぎ、不必要な物的損害を避けるために、製品を使用する前にこの説明書を注意深く読み、以下の「安全に関する注意 事項」を遵守してください。安全に関する注意事項は、「警告」および「注意」の2つのセクションに分かれています。「警告」および「注意」の セクションには、製品を安全に使用するための重要な情報が記載されています。必ずその指示に従ってください。

警告
死亡または重傷を負う可能性のある誤った製品の取扱いに対する指示

🔨 注意 ケガや製品の損傷につながる可能性のある誤った製品の取扱いに対する指示

#### ▲ 警告

- 本製品は、浴室などの濡れた場所や水源付近で使用しないでください。
- 液体やマッチ、濡れたゴミの清掃には使用しないでください。
- 3. 濡れた手でプラグを抜き差ししたり、アダプタのソケットに触れたりしないでください。
- 4. 破損した電源プラグや緩んだソケットを使用しないでください。
- 5. 灯油、ガソリンなどの可燃性液体、火花のついた物体、トナーカートリッジ、トナーなどの可燃性粉塵の洗浄には本体を使用しないでください。 火災を避けるために上記のものの近くや可燃性ガスや爆発性ガスのある環境で使用しないでください。
- 本書に基づく消耗品の交換を除き、火災、怪我、または損傷を避けるため、お客様ご自身での分解・修理・改造は行わないでください。
- 7. アダプタを使用する場合は、火災や感電を避けるため、正しい定格電圧の交流電源を使用し、発電機や直流電源は使用しないでください。充電式でないバッテリーは充電しないでください。
- 8. プラグのダスト部は、絶縁不良などによる火災を避けるため、定期的に乾いた布で汚れを拭き取ってください。
- 9. 感電、短絡回路、火災を避けるために、プラグをソケットにしっかりと完全に差し込んでください。
- 10. 異常が発生した場合は、発煙・火災・感電を避けるために、直ちに電源を切り、使用を中止してください。
- 11. 充電や使用中に、本体が変形したり、異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがしたり、動作中に異音がしたりした場合は、すぐに電源を切り、 プラグを抜いてください。その後、安全を確保するために可燃物から離れた広いスペースに製品を配置してください。危険を避けるために、メー カーまたは認定メンテナンス担当者に交換またはメンテナンスをしてもらってください。
- 12. 感電や怪我をしないように、清掃やメンテナンスの前には必ずコンセントからプラグを抜いてください。
- 13. 使用中にメインブラシに異常を感じた場合は、電源を切ってすぐにメインブラシに髪の毛などの長い繊維が絡まっていないか確認し、適時清掃してください。
- 14. 製品本体やプラグに水をかけたり、水に浸けたりしないでください。
- 15. 他のアダプタを使用してロボット掃除機およびモップクリーナーを充電しないでください。
- 16. プラグを抜くときは、必ずアダプタ本体の絶縁部分を持ってください。電源コードを引っ張らないでください。
- 17. バッテリーは密閉されており、通常の状況下では安全上に問題はありません。極端な条件下でバッテリーから液体が漏れてしまうと、炎症や火傷の原因になることがあります。誤って液体に触れてしまった場合は、以下の指示に従ってください。
  - 1) 皮膚に付着した場合 石鹸と水で洗ってください。
- 2) 目に入った場合-すぐに水で15分以上洗い流し、医師の手当てを受けてください。
- 18. 本製品は、お子様や身体的、感覚的、精神的能力が低下している人、経験や知識がない人による使用を意図したものではなく、このような方々は、 監督下にない場合、使用することはできません。
- 19. ロボット掃除機やモップクリーナーを病院内の電磁機器に近づけないように注意してください。本製品は玩具ではありません。お子様に本製品で 遊ばせないでください。本製品に付属の付属品と一緒に使用してください。
- 20.アダプタは室内専用です。雨にさらさないでください。

21. 外装が破損している場合は、感電の危険性があるため、アダプタの使用は避けてください。
 22. このアダプタは、指定されたロボット掃除機およびモップクリーナーでの使用を意図しています。
 23. 充電する前に、アダプタの仕様が、必要とされる電源電圧に適合していることを確認してください。
 24. バッテリーを適切な工具を使って取り外してください。底面キャップのネジを外し、底面キャップを開け、バッテリー接続端子を外し、バッテリーボックスからバッテリーを取り外してください。
 25. バッテリーは、製品を廃棄する前に、製品から取り外す必要があります。

26. バッテリーを取り外す前に、製品を電源から切断してください。

27. 本製品には、機能的な目的でのみアース接続が組み込まれています。

▲ 注意

- 1. 本製品は、屋外や床以外の表面、商業環境や産業環境で使用しないでください。
- 2. 本製品は、保護柵のない環境(二重床、オープンバルコニー、家具の上など)で使用しないでください。
- 3. 空気の出口を塞がないでください(変形、製品の故障、過熱による火災を避けるため)。
- 4. 製品本体を引きずらないでください(床に傷をつけないため)。
- 製品本体を振ったり、お子様に遊ばせたりしないでください(怪我や製品本体の損傷を防ぐため)。
- 製品を落としたり、他の物にぶつけたり、製品に力を加えたりしないでください(故障による火災や感電を防ぐため)。
- 7. メインブラシ、フィルターは必ず取り付けてから使用してください(モーターや製品本体に損傷を与えないようにするため)。
- 8. 本製品を充電する前に、電源ケーブルの状態が良好であることを確認してください。
- ロボット掃除機およびモップクリーナーを初めて使用するときや、指定されたフィルターを交換するときは、本体の電源を切り、フィルターが正しく取り付けられていることを確認してから行ってください。
- 10. 使用済みのバッテリーパックは適切に廃棄してください。所かまわず捨てないでください。
- 11. 本製品を使用する前に、机や椅子、家財道具、床の物などをきれいに並べ、電源コードや床に置いてある小物などを片付けて、清掃の際に本製品が邪魔にならないようにしてください。
- 12. 操作中は、カーテンやテーブルクロスなどを床から離し、カーペットを平らにしておくなどして、操作中に本製品が邪魔になったり、貴重品を傷 つけたりすることがないようにしてください。
- 13. 本製品が完全なホームマップを構築するために、最初に使用する前に、各部屋のドアを必ず開けてください。
- 14. 清掃する場所を認識できなくなるのを防ぐために、製品の作動中は本体の前に立たないでください。
- 15. 極端な温度などといった悪条件下で、ロボットを使用したり、保管したりしないでください。屋内での使用を推奨します。涼しく乾燥した場所に 保管してください。

## 製品概要









ダストボックス + 水タンク (2 イン 1) およびモップモジュール









ダストコレクター(オプション)





充電ドック(オプション)





取り付け

ダストコレクターの取り付け(オプション)

手順1:ダストコレクターを置くのに適した場所を見つけます。



手順2:本体の電源ボタンを長押ししてロボット掃除機およびモップクリーナーの電源を入れ、 ロボット用ドックボタンを押すとダストコレクターを探して充電します。



## ▲ 注意

充電時には、濡れたモッブから水が染み出して床を傷めないようにモップモジュールを取り付けないでください。
 乳幼児や小さなお子様のいる部屋では使用しないでください。乳幼児や小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
 本体がダストコレクターにドッキングしているときは、お子様やペットを近づけたり、本体にぶつかったりしないようにして危険を回避してください。
 清掃後に本体がダストコレクターにスムーズに戻るためには、ダストコレクターから製品をスタートさせ、清掃中はダストコレクターを動かさないようにすることが推奨されます。
 ダストコレクターには、ダスト回収機能と充電機能があり、製品出荷前に新しいダストバッグが取り付けられています。

充電ドックの取り付け(オプション)

手順1:充電ドックを配置するのに適した場所を見つけます。



手順2:充電ドックを壁に当てて配置します。



手順3:本体の電源ボタンを長押ししてロボット掃除機およびモップクリーナーの電源を入れ、ロボットのドックボタンを押して充電ドックを探して充電します。



注意

充電時には、濡れたモッブから水が染み出して床を傷めないようにモップモジュールを取り付けないでください。
 乳幼児や小さなお子様のいる部屋では使用しないでください。乳幼児や小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
 本体を充電ドックにドッキングしているときは、お子様やペットを近づけたり、本体にぶつかったりしないようにして危険を回避してください。
 清陽後に本体が充電ドックにスムーズに戻るためには、充電ドックから製品をスタートさせ、清掃中は充電ドックを動かさないようにすることが推奨されます。

モップモジュールの取り付け

手順1:モップを装着する モップホルダーの指定した場所にモップを貼り付ける





手順2:水タンクに水を入れる 水タンクのカバーを開け、水を入れてカバーを閉める



手順3:ダストボックス + 水タンク (2 イン1) を装着します カチッという音がするまで、ダストボックス + 水タンク (2 イン1) を本体の溝の方向に水平に押 します。

手順 4 : モップモジュールを取り付ける カチッという音がするまで、モップモジュールのバックルをダストボックス + 水タンク (2 イン 1) に 沿って平行に押してください。



## s Z

1. カーペットの上でモップ機能を使用しないでください。

充電中やロボットを使用していないときは、モップモジュールを取り外し、水タンク内の余分な水を注ぎ出し、カビや臭いを避けるためにモップを洗浄してください。
 水流速度と洗浄効果を維持するために、毎回モップを洗浄することをお勧めします。必要に応じて新しいモップに交換してください。
 ネの広で本体を充電する場合は、モップから水が染み出して床を傷めないように、適時モップモジュールを取り外してください。

アプリのダウンロード

注意

\*以下のいずれかのアプリをインストールして使用できます。

## XCLEA アプリのインストール

本製品は Android と iOS システムに対応する XCLEA のアプリを使って制御できます。

- 1. アプリストアで「XCLEA」を検索するか、下のQRコードをスキャンしてアプリをダウンロード してインストールしてください。
- アプリにサインインしますロボットクリーナーの 「ボタンと()ボタンを同時に3秒以上長押し するとリセットされます。アプリのホームページの右上の「+」をクリックしてデバイスを追加 します。デバイスのリストからロボットクリーナーを選択し、プロンプトに従って WiFi に接続 します。



 ご不明な点がございましたら、サービス担当者にお問い合わせいただくか、当社の公式サイトを ご覧ください。



\*本製品は、2.4G WiFiのみに対応しています

HUAWEI HiLink アプリを介してスマートデバイスを相互接続することができます。 HUAWEI HiLink アプリに対応しているデバイスは、Huawei SmartHome アプリで管理・制御する ことができます。

#### Huawei SmartHome アプリのインストール

QR コードをスキャンするか、App Store で「Huawei SmartHome」を検索して、アプリをダウン ロードしてインストールします。

⑦ スマートフォンに Huawei SmartHome アプリがインストールされている場合は、最新バージョンであることを確認してください。

1. スマートフォンをご自宅の WiFi に接続します。

- Huawei SmartHome アプリを開きます。初めて使用する時は、説明書の通りにアカウントを登録してアプリにログインします。
- ロボットクリーナーの () ボタンと () ボタンを同時に3秒以上長押しするとリセットされます。 アプリのホームページの右上の「+」をクリックしてデバイスを追加します。

デバイスが見つからない場合は、「手動で追加」をクリックして、プロンプトに従って手動でデバイスを追加します。

 見つかったデバイスリストから追加したいデバイスをクリックします。プロンプトに従って、 ご自宅の WiFi のパスワードを入力して、デバイスを自宅の WiFi に接続します。

● HUAWEI HiLInk プロトコルに対応するデバイスのみ(通常はデバイスのパッケージやユーザーマ ニュアルに「HUAWEI HiLInk で動作する」などの文が記載されています)をアプリを介して追加する ことができます。



デバイスに名前を付けて、アプリ上で作成したバーチャルルームに配置します。完了すると、デバイスが正常に追加されます。

● 追加されると、アプリのホームページの「ホーム」の下にスマートデバイスが表示されます。アプ リのホームページでデバイスをクリックすると、デバイスを制御するためのデバイス制御インターフ ェースが表示されます。

#### 1. 電源のオン / オフ

電源ボタンを長押しすると、電源ボタンのインジケーターがオンになり、本体はスタンバイモー ドになります。本体がアイドルモードのときは、電源ボタンを長押しすると、インジケーターが ゆっくりと消灯し、清掃サイクルが終了します。

本体が動作しているときは、いずれかのボタンを押すと、製品の動作を一時停止します。電源ボ タンを再度押すと、清掃サイクルが再開されます。

ドックボタンを押すと、本体が自動的にドッキングし、清掃サイクルが終了します。スポットボ タンを押すと、局所的なエリアを清掃することができます。

#### 2. 充電

清掃サイクルが完了すると、本体は自動的にドッキングして充電されます。エラーが発生した 場合は、問題を解決し、トラブルシューティング後にドックボタンを押すと、本体が自動的にド ッキングします。

本体の充電中は、電源ボタンのインジケーターは常にオンで、完全に充電されているときはイン ジケーターが呼吸します(呼吸とは一定の割合で薄暗くなり、明るくなることを示します)。

充電ドックやダストコレクターから清掃サイクルを開始しないと、ビッキングに失敗することが あります。清掃サイクルが完了すると、本体は自動的に元の開始位置に戻ります。充電ドックま たはダストコレクターに戻すには、ドックボタンを押します。

#### 3. 清掃モード

本体の電源を入れると、スキャンしてインテリジェントに一連のエリアをマッピングします。そ の後、壁に沿って、そしてエリアを完全に網羅するまで小さな弧を描くように清掃します。清掃 サイクルが完了すると、本体は自動的に充電ドックまたはダストコレクターに戻ります。 電源ボタンを押して清掃サイクルを開始します。清掃パスは下図のようになります。いずれかの ボタンを押して、清掃を一時停止します。





4. 局所的なエリアの清掃

本体がスタンバイモードまたは一時停止中にスポットボタンを押すと、局所的に清掃を開始します。 清掃エリアは、本体を中心とした1.6m × 1.6m の正方形です。清掃後、本体は自動的にドッキングし ます。



5 お部屋モード

マップ管理で部屋が設定されている場合は、部屋を選択して「スポット」ボタンを押して部屋を清掃 します。設定していない場合は、まず APP で部屋の境界を設定します。

6. 作動中に水を足す、あるいはモップを清掃する

運転モードで、水を加えたりモッブを洗浄したりするには、電源ボタンを押して本体を一時停止し、 ダストボックス+水タンク(2イン1)とモッブモジュールを取り外します。これを終えたら、再装 着して、電源ボタンを押し、清掃サイクルを再開します。

#### 7. エラーの症状

本体動作中にエラーが発生すると、電源ボタンのインジケーターが素早く点滅し、音声プロンプトが 聞こえます。本書の「トラブルシューティング」の項を参照して、問題を解決してください。

8. スリープモード

10 分間作動しないと、本体は自動的にスリーブモードになります。いずれかのキーを押すとスリー プから目覚めます。

9. WiFi のリセット

パスワードをリセットする場合や、その他の理由で携帯電話が本体に接続できない場合は、本書の 「APP のダウンロード」の項の指示に従って WiFiをリセットしてください。

ダスト自動回収(ダストコレクター付属のロボット掃除機およびモップクリーナーにのみ適用されます)

清掃サイクルが完了すると、ロボットは自動的にダストコレクターに戻り、充電とダスト回収を行い ます。

11. リセットボタン

ボタンが反応しない場合や電源が入らない場合は、リセットをお試しください。リセット後は、以前 に設定した清掃スケジュールや清掃モードがクリアされ、WiFiのリセットが必要になります。



本体を充電ドックまたはダストコレクターにセットした状態で清掃を開始することをお勧めします。
 2.清掃中に電源が不足すると、本体が自動的に充電ドックまたはダストコレクターにドッキングして充電を開始します。充電が完了すると元の場所に戻り、清掃を再開します。
 3.本製品を使用する前に、机や椅子、家財道具、床の物などをきれいに並べ、電源コードや床に置いてある小物などを片付けて、清掃の際に本製品が邪魔にならないようにしてください。
 4.清掃する場所を認識できなくなるのを防ぐために、製品の作動中は本体の前に立たないでください。
 5.本体の動作が終了した後は、電源を切らずに充電状態にしておくと、次の清掃作業がしやすくなります。

#### ダストコレクター(オプション)の ON/OFF と操作

LEDディスプレイをタッチすると、集塵機能がオンになります。統合ステーションの集塵機能が正常な場合、外輪インジケーターが流水灯の状態を表示し、消臭イオン発生器インジケーターが30分間点灯 してから消灯します。LEDディスプレイには残りの電力も表示されます。ダストバッグが取り付けられていない場合は、障害コードが表示されます。また、ディスプレイには、脱臭イオン発生器の動作を 促す機能、集塵ステーションとホストの通信灯プロンプト、全粉塵のプロンプトなどがあります。



ダストコレクターのステータスインジケーター

ステータス	外輪インジケーター	パワーレベルインジケーター	味イオンインジケーター	通信信号インジケーター	ダストの満杯お知らせ
初期化	٠	888	٠	٠	٠
本体が正しく設置されている / ダストコレクターの機能良好	0	٠	0	٠	0
本体が設置されていない / ダストコレクターの機能良好	٠	0	0	0	0
ダストの収集	\$	012 → 001	•	•	0
集塵時の通常の吸引	0	0	٠	0	0
集塵時の吸引異常	0	001	٠	٠	0
ダストバッグ満杯 / 本体が正しく設置されている	0	•	٠	٠	٠
ダストバッグ満杯 / 本体が設置されていない	0	0	٠	0	•
ダストバッグが設置されていない / 本体が正しく設置されている	0	000	0	0	0
ダストバッグが設置されていない / 本体が設置されていない	0	000	0	0	0
通信異常 / 本体が設置されていない	0	004	0	0	0
電源オフ /APP 経由でインジケーターオフ	0	0	0	0	0
注意: 券 表示が点滅。 ○ 表示が消える。 ● 表示が出続ける。					

ご留意ください:ダストコレクターが電源に接続されており、本体が所定の位置にあることを確認してください。こうすることにより、APPからいつでも遠隔操作で清掃とダスト回収を開始することができます。

## 清掃とメンテナンス

#### メンテナンスの前には必ず電源を切ってください!

メインブラシの取外しと取り付け

手順1:メインブラシの取り外し

ロボット掃除機およびモップクリーナーを裏返しにして、メインブラシカバー解除ボタンを押して、メインブラシカバーを取り外します。メインブラシを取り出して掃除します。

メインブラシに絡まった髪の毛や繊維をクリーニングブラシで取りあげ、カットします。メイン

#### ▲ 注意

1. メインブラシを交換する前に製品の電源を切ってください。

2. クリーニングブラシに付いている鋭利な刃は、絡まったものなど掃除がしにくいものを切り取るために使用します。クリーニングブラシはお子様の手の届かないところに保管してください。

手順2:メインブラシを掃除する

ブラシは3~6ヶ月ごとに交換することをお勧めします。

サイドブラシの取外しと取り付け

手順1:サイドブラシを取り外す ロボット掃除機およびモッブクリーナーを裏返しにして、ドライバーでネジを外し、サイドブラ シを取り出します。 手順2:サイドブラシを掃除する サイドブランに絡まった髪の毛や繊維をクリーニングブラシで取りあげ、カットします。効果的 な清掃ができるように、サイドブラシを3~6ヶ月ごとに交換することをお勧めします。





注意

XCLEAが提供するサイドブラシとのみ交換してください。他のサイドブラシと交換すると本体が破損する恐れがあります。
 2.負傷しないよう、ドライバーを使ってサイドブラシを交換するときは注意してください。
 3.左右のサイドブラシをそれぞれのビンに正しく取り付けます。

ダストボックスおよびフィルターの取り外しと取り付け

手順1:ダストボックス + 水タンク (2 イン 1)を取り外します ダストボックス + 水タンク (2 イン 1) 解除ボタンを押して、ダストボックス + 水タンク (2 イン 1) を取り外します。 手順2:フィルターの分解 ダストボックス + 水タンク (2イン1)の右側にあるフィルター 解除ボタンを押してフィルターを 取り外します。



手順3:ダストボックス + 水タンク(2イン1)を空にします ゴミ箱の開口部にダストボックスを合わせ、ゴミを空にします。手の届きにくいダストボックス の角をリーニングブラシを使って掃除します。 手順4.ダストボックス+水タンク(2イン1)を掃除します ダストボックス+水タンク(2イン1)をきれいな水ですすぎます。再度取り付ける前に、少なく とも24時間完全に空気乾燥させて、次回使用する時にダストが凝集しないようにします。







#### 手順1:モップを取り外す

ダストボックス+水タンク(2イン1)からモップモジュールを外し、モップを取り外します。



手順2:モッブを洗浄する モップをきれいな水ですすぎます。再度取り付ける前に、完全に空気乾燥させて、次回使用する 時にダストが凝集しないようにします。



٩ſ

## \Lambda 注意

XCLEA が提供するモップとのみ交換してください。他のモップと交換すると清掃の効率が悪くなる可能性があります。
 汚れた水が逆流しないように、モップを必ず取り外してきれいにしてください。

3. 効果的な清掃ができるように、モップを3~6ヶ月ごとに交換することをお勧めします。

#### 交換部品の掃除

手順1:センサーを掃除する 柔らかい清潔な布を使って、背面の充電プレート、上部のレーザー距離センサー、エッジセン サー、赤外線ドッキングセンサー、TOF 壁トラッキングセンサーを拭き、掃除します。 手順2:ユニバーサルホイールを掃除する ロボット掃除機およびモッブクリーナーを裏返しにして、ユニバーサルホイールを引き抜き、 ホイールと車軸についた髪の毛や汚れを掃除します。ユニバーサルホイールを水洗いし、完全に 空位乾燥させてから再装着してください。





手順3:フィルターを掃除する ダストボックスのフィルターをきれいな水ですすぎます。再度取り付ける前に、完全に空気乾燥させて、次回使用する時にダストが凝集しないようにします。



充電ドック(オプション)を掃除する

手順1:充電コンタクトを掃除する 充電コンタクトに汚れがあるかどうか調べます。充電コンタクトを柔らかい清潔な布で拭いてきれいにし、汚れがないようにします。



▲ 注意

本体のセンサー、赤外線センサー、充電コンタクトについた汚れを乾いた布で拭き取ってください。製品に水が入って壊れるのを防ぐため、濡れた布で拭かないでください。
 負傷しないよう、ドライバーを使って交換部品を交換するときは注意してください。

ダストコレクター(オプション)を掃除する

手順1:ダストバッグを交換する

ダストバッグが満杯になると、ダストコレクターの LED ディスプレイにダスト満杯インジケーターが常時点灯します。ダストバッグを交換してください。ダストバッグは4週間ごとに交換することをお 勧めします。







ダストバッグのハンドルを上に引き上 げると、ダストバッグが取り出せます。





新しいダストバッグに交換する



ダストコレクターの カバーを閉じる

#### 手順2:ダストチャンネルを清掃する

電源を入れたままでダストコレクターが動作せず、ダストバッグが満杯になっていない場合は、 まず電源から外し、ダストチャンネルが塞がっていないかどうかを確認してください。詰まった 場合は、ドライバーを使って透明なかバーを開け、障害物を取り除きます。 手順3:赤外線レンズと充電コンタクトを清掃する 赤外線レンズと充電コンタクトを柔らかい清潔な布で拭いてきれいにし、汚れがないようにします。





手順4:ファンフィルターブラケットを清掃します ファンフィルターブラケットに異物や破片が絡まっていないか確認してください。柔らかい清潔 な布で拭くことで、ゴミが除去され、清潔に保つことができます。



## ▲ 注意

乾いた布を使って清掃してください。製品に水が入って壊れるのを防ぐため、濡れた布で拭かないでください。
 負傷しないよう、ドライバーを使って交換部品を交換するときは注意してください。

## 故障かなと思ったら

ロボット掃除機およびモップクリーナーの動作中にエラーが発生すると、電源ボタンのインジケーターが素早く点滅し、音声プロンプトが聞こえます。下記の「トラブルシューティング」の表を参照して、 エラーを修正してください。

エラーメッセージ	解決策	
エラー1: レーダーが遮られたり動かなくなっていないか確認してください。その場合 は、本体を新しい場所に移動して起動します。	- ノーダーが遮られたり動かなくなっている場合は、障害物やゴミを取り除きます。	
	屋外で日光の当たる場所や強い光の当たる場所では使用しないでください。屋内で使用してください。	
	上記の方法で解決しない場合は、本体を新しい場所に移動して起動します。	
	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。	

エラーメッセージ	解決策
	パンパーが詰まって動かない場合は、ゴミを取り除き、バンパーを数回勢いよく叩いて、バンパーの下に引っかかって いるゴミを取り除いてください。
エラー 2: バンパーが詰まって動かなくなっていないか確認してください。	スペースが足りないために製品が閉じ込められている場合は、新しい場所に移動して起動してください。
	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。
	本体が宙に浮く場合は、新しい場所に移動して起動します。
エラー 3: エッジセンサーを拭き、本体をエッジから離して起動します。	エッジセンサーが汚れていたり、ゴミが詰まっている場合は、エッジセンサーを定期的に清掃してください。
	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。
	メインブラシに羊毛やワイヤーなどが絡まっている場合は、メインブラシを取り外して掃除してください。
エラー 4: メインブラシが詰まって動かなくなっていないか確認してくださ	床についた羊毛やワイヤーなどのゴミを掃除してください。
ι` <u>。</u>	メインブラシはゴミが絡みやすいので、定期的に清掃してください。
	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。
	サイドブラシに羊毛やワイヤーなどのゴミが絡まっている場合は、サイドブラシを取り外して掃除してください。
テニーロサノビゴニンが動かれてた。ていたいか体知してください	床についた羊毛やワイヤーなどのゴミを掃除してください。
エラー 5: リイトノラジが動かなくなうていないが確認してくたさい。	サイドブラシはゴミが絡みやすいので、定期的に清掃してください。
	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。
テニーの販売上ノールが売んかくかっていたいかで知りてくがせい	駆動ホイールが動かない場合は、掃除をしてください。
エラー 6: 駆動ハイールが動かなくなっていないか確認してくたさい。	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。
	ダストボックス + 水タンク (2 イン 1) とフィルターを再装着し、正しく再装着されていることを確認してください。
エラー 7: ダストボックス + 水タンク (2 イン 1) を再装着します	エラーが続く場合は、フィルターを交換してください。
	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。
エラー 8: バッテリー残量が低すぎます。充電してください。	バッテリー残量が低すぎます。充電してから使用してください。
エラー 9: 充電できない。本体とダストコレクターが正しく接続されている か確認してください。	ダストコレクターの充電コンタクトと本体の充電プレートを乾いた清潔な布で拭いてください。
エラー 10: パッテリーパックの温度が高すぎるか、低すぎます。しばらくし てからもう一度やり直してください。	バッテリーの温度が高すぎるか、低すぎる場合は、製品の温度が正常に戻ってから使用してください。
エラー 11: 壁トラッキングセンサーを調べてください。	壁トラッキングセンサーがホコリで覆われている場合は、拭いて掃除してください。
エラー12:本体を平らな床に置き、起動させます。	本体が傾いていることを検知した場合は、平らな床に置き、起動してください。
エニー 12: バナニー / ファン:の閉筒	バキュームファンが正常に動作しない場合は、システムをリセットしてください。
エリー13:ハギュームファンの異常。	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。
エラー 14: 上部のレーダーカバーが動かなくなっていないか確認してください。	上部のレーダーカバーが動かなくなったり、圧力がかかっている場合は、製品を新しい場所に移動して起動してください。
エラー15:本体を立ち入り禁止の場所から遠ざけて起動させる。	本体をバーチャルウォールまたは立ち入り禁止の場所から遠ざけて起動させる。
エラー 16: 充電ドックに戻れない。充電ドックの近くの障害物を取り除いて ください。	充電ドックの前面から 1.5m 以内にある障害物を取り除いてください。
	ダストバッグが装着されているかどうかを確認します
エラー 17: ダストバッグが所定の位置にない。	充電ドックが設置されている場合は、充電ドックの底部まで届くかどうかを確認してください。
	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。
	ダストバッグが満杯の場合は、新しいものと交換してください。
エラー 18: ダストバッグが満杯。	ダストバッグが満杯になっていない場合は、ダストコレクターのチャンネルが詰まっていないか確認してください。 詰まっている場合は、ダストチャンネルを掃除してください。
	アラートが止まらない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。

エラーメッセージ	解決策
エラー 19: ダストボックス + 水タンク (2 イン 1) を長期間、掃除していない 場合は掃除します。	ダストボックス + 水タンク (2 イン 1) にダストがたくさんある場合は、フィルターと共に掃除します。
エラー 20: フィルターを掃除します。	フィルターを外して掃除します。

ヒント:エラーによっては、リセットすることで修正することができます。

## よくある質問

質問のタイプ	解決策		
電源が入らない	バッテリー残量が不足している場合は、充電ドックに本体をドッキングさせ、次回使用する前に十分に充電してくださ い。バッテリー温度が低すぎたり、高すぎたりする場合は、0~40℃の温度で使用してください。		
充電できない	充電ドックの電源ケーブルの両端がしっかりと差し込まれていることを確認してください。接触不良が検出された場合 は、充電ドックの充電コンタクトと本体の充電プレートを清掃してください。充電インジケーターが点灯しているか確 認してください。		
充電が遅い	極端な温度で使用すると、バッテリーの寿命を延ばすために、本体は自動的に充電速度を遅くします。充電コンタクト が汚れている場合は、乾いた布で拭き取ってください。		
ドッキングできない	充電 ドックの近くに障害物がたくさんある場合は、何もない広い場所に置いてください。本体が充電 ドックから離れて いる場合は、充電 ドックの近くに置いてからもう一度やり直してください。		
異常な動作	製品を再起動してください		
清掃中の異音	メインブラシ、サイドブラシ、駆動ホイールにゴミが絡まっている場合は、製品の電源を切って、清掃してください。 掃除中にユニバーサルホイールがホコリで覆われていたり、詰まりがある場合は、ドライバーでホイールを外して水洗 いすることをお勧めします。		
清掃能力の低下やホコリが本体から落ちる	ダストボックスが満杯になったら、ダストボックスを掃除します。フィルターが詰まっている場合は、フィルターを掃除してください。メインブラシにゴミが絡まっている場合は、メインブラシを掃除してください。		
	WiFi 機能が有効になっていない場合は、WiFi をリセットしてもう一度やり直してください。		
	WiFi の信号が弱い場合は、WiFi の信号が届く範囲内に本体を設置してください。		
WiFi に接続できない	WiFi 接続に異常がある場合は、WiFi をリセットし、最新のモバイルクライアントをダウンロードしてからもう一度や り直してください。		
	APP が現在のデバイスの機種に対応していない場合は、プロンプトに従って対応機種を確認してください。		
	急に WiFi に接続できなくなりました。ルーターの設定が正しくない場合は、カスタマーサービスに連絡してください。		
定期的なクリーニングが開始されない	パワーが不足しています。電源レベルが15%を超えた場合のみ、定期的なクリーニングが開始されます。		
本体を充電ドックに置いたままにすると消費電力量が増えますか?	本体を充電ドックに置いたままにすると、バッテリーの性能を最大限に発揮させることができ、消費電力量が少なくなります。		
最初の3回の使用に16時間の充電が必要ですか?	リチウムイオンバッテリーにメモリー効果はありません。バッテリーが満杯になったら、製品を使用することができます。		
モップモジュールがほとんど水を排出しない	水タンクに十分な水があるかどうかを確認してください。APP 経由で水量をLarge(大)に調整します。モップとモッ プホルダーが説明通り、正しく取り付けられていることを確認してください。		
充電するためにドッキングした後、本体は清掃を再開しません。	本体が清掃を再開しない「Do Not Disturb(お休み)」モードになっていないことを確認してください。また、ドック ボタンを押してドッキングした場合や、手動で充電ドックに戻した場合も、清掃は再開されません。		
 局所的に清掃した後、または運ばれた後、本体が充電ドックに戻らない	局所的に清掃した後や遠方に運ばれた後は、ロボット掃除機およびモッブクリーナーは新しいマップを生成します。 充電ドックが遠方にある場合、本体が自動的にドッキングしないことがあります。この場合は、手動で本体を充電ドッ クに戻して充電してください。		
ロボット掃除機およびモップクリーナーが清掃スポットを見逃してしまう	壁トラッキングセンサーやエッジセンサーが汚れている場合は、柔らかい乾いた布で掃除してください。		

## 技術データ

製品名	ロボット掃除機およびモップクリーナー	製品モデル	QYSDJ01
定格動作電圧	14.4 V ===	定格電流	50 W
リチウムバッテリーのキャパシティー	5200 mAh	定格充電電圧	24 V
正味重量	ca. 3.5 kg	規格	355 x 355 x 100 mm
充電時間	ca. 250 分	騒音レベル(低 / 中 / 高)	<75 dB(A)
ダストボックス容量	300 ml	清掃時間	ca. 250 分
水タンク容量	ca. 250 ml	電池の種類	リチウム電池

製品名	ダストコレクター	製品モデル	QYJCZ01
定格電流	850 W	定格入力	200-240 V~, 50-60 Hz
定格出力	24 V == , 1.2 A	規格	358 x 300 x 174 mm
正味重量	ca. 4.3 kg	騒音レベル	≤82 dB(A)
バキューム時間	ca. 12 秒	ダストバッグ容量	ca. 3L

製品名	充電ドック	製品モデル	QYHCZ01
定格動作電圧	24 V	定格電流	30 W
定格入力	24 V — , 1.2 A	定格出力	24 V , 1.2 A
正味重量	ca. 0.4 kg	規格	145 x 140 x 99 mm

製品名	電源アダプタ	電源アダプタ
定格入力	100-240 V~, 50-60 Hz, 0.9 A	100-240 V~, 50-60 Hz, 最大 1.0 A
定格出力	24 V == 1.2 A, 28.8 W	24 V == 1.2 A, 28.8 W
製品モデル	中国: DBS036A-2401200C; 英国: DBS036A-2401200B; 韓国: DBS036A-2401200K; 米国: DBS036A-2401200U; 日本: DBS036A-2401200J; EU: DBS036A-2401200G;	中国: KA3601A-2401200CN; 英国: KA3601A-2401200BS; 韓国: KA3601A-2401200KR; 米国: KA3601A-2401200US; 日本: KA3601A-2401200JP; オーストラリア: KA3601A-2401200AU; EU: KA3601A-2401200EU;

対応システム: Android 5.0 以降、iOS 10.0 以降(iPhone 5 以降) 本製品には、802.11b/g/n 伝送プロトコルに対応した WiFi モジュールが搭載されています。 CMIIT ID:2020DP11783

#### 本製品の適切な廃棄方法



この印は、EU全体で本製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。制限のない廃棄物処理による環境または人間の健康への潜在的な被害を防 ぐため、責任を持ってリサイクルし、資源の持続可能な再利用を促進します。使用済みのデバイスを返却するには、返却・回収システムを使用するか、製品を購入した販 売店にご連絡ください。販売店は環境に配慮したリサイクルのために製品を引き取ることができます。

### 保証と責任範囲

本製品は、メーカー起因または材料の欠陥による故障に対して、購入日から12ヶ月間(現地法で定義)保証されています。 この保証は、不適切な設置、不適切な使用、または製品の通常の磨耗や破損に起因する故障には適用されません。 具体的に保証しない範囲は以下の通り:

- ダストバッグ、使い捨てモップ、サイドブラシ、フィルター、モップ、メインブラシ、メインブラシカバーは消耗品のため保証対象外となります。
- 不適切な使用、事故、改造、または不適切な強度または電圧の電気接続によって引き起こされた故障や問題。
- 改造された製品、または保証シールやシリアル番号が損傷、変更、除去、または酸化した製品。
- 過充電によるバッテリーの故障、または取扱説明書の安全上の注意事項の未遵守。
- 傷、ヘこみ、またはその他の外面の損傷。
- 使用権限のない人の使用による故障。
- 通常の磨耗または通常の経年劣化による欠陥。
- ネットワーク設定の変更のためのソフトウェアアップデート。
- 第3者のソフトウェアを使用した改造、変更、または既存のソフトウェアの適合のための製品故障。
- メーカー認定部品を使用せずに引き起こされた製品故障。
- 酸化した製品。

実行の利用規約

保証サービスを受けるには、購入証明(領収書、請求書など)、製品、および付属品、元のパッケージを添えて、製品を販売店のカスタマーサービスデスクに返送してください。 情報として購入日、モデル、シリアル番号またはIMEI番号を手元に置いておくことが重要です(これらの情報は通常、製品、パッケージ、または購入証明に記載されています)。 これらを失念している場合、適切な操作に必要な付属品(電源、アダプターなど)と共に製品を返品する必要があります。 お客様の申し立てが保証対象の場合、アフターサービスは、現地法の範囲内で、次のいずれかを行います:

- 欠陥部品の修理または交換。
- 返品された製品と、最低限同等の機能とパフォーマンスを備えた製品との交換。
- 購入証明に記載されている製品の購入価格での払い戻し。

これらの3つの方法のいずれかが実行された場合、保証期間の延長または更新はいたしません。

### 保証書

お客様のお名前	製品名とモデル	
郵送先住所	本体シリアル番号	
お問合わせ先	購入日	

この保証書はお客様の個人情報を含んでいますので安全な場所に保管してください

### メンテナンスの記録

サービスセンター	故障の説明	交換部品	サービスエンジニア	サービス開始日



					1		QR コードをスキャンして
X	$\square$	CE	<u> </u>	۲ functional earthing	class II equipment	T3.15A	多言語に対応した説明書 をお読みください

製造者: CLEA Smart Technology Co., Ltd.

住所: Floor 4, No. 1719-17, Huishan Road, Huishan Economic Development District, Wuxi City, China.

製品基準:

ダストコレクター: EN 60335-1:2012/A2:2019, EN 60335-2-2:2010/A1:2013, EN 60335-2-29:2004/A11:2018, EN 62233:2008, (EC) 1275/2008: 2008-12-17, (EC) 278/2009:2009-04-06 により修正, (EC) 642/2009:2009-07-22, (EU) 617/2013:2013-06-26, (EU) 801/2013:2013-08-22, EN 55014-1:2017, EN 55014-2:2015, EN IEC 61000-3-2:2019, EN 61000-3-3:2013/A1:2019

ロボット掃除機およびモップクリーナー: EN 60335-1:2012/A2:2019, EN 60335-2-2:2010/A1:2013, EN 62233:2008, (EC) 1275/2008: 2008-12-17, (EC) 278/2009:2009-04-06 により修正, (EC) 642/2009:2009-07-22, (EU) 617/2013:2013-06-26, (EU) 801/2013:2013-08-22, EN 301 489-1 V2.2.3:2019, Draft EN 301 489-17 V3.2.2:2019, EN 55014-1:2017, EN 55014-2:2015, EN IEC 61000-3-2:2019, EN 61000-3-3:2013/A1:2019, EN 300 328 V2.2.2:2019, EN 62311:2008, EN 50665:2017

サービス E メール:service@xclea.com

ウェブサイト:www.xclea.com

バージョン: V2.0 11.2020

ロボット掃除機およびモップクリーナーモデル QYSDJ01のみに適用されます。 中国製